

2023 年度 都市防火小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	都市防火小委員会	主 査 名：加藤 孝明 就任年月：2023 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名： 主 査 名：
設 置 期 間	2023 年 4 月 ～ 2027 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>前設置期間の活動を継続・発展させ、延焼火災の性状そのものについて改めて検討を行うとともに、市街地の防火対策、消防活動にかかる対策について体系的に再整理し、加えて新たな視点から検討を行うことを目的とする。</p> <p>初年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検証用データセットによる各種市街地火災シミュレーションモデルの性能妥当性の比較評価。 ・ 各種市街地火災シミュレーションモデルによる関東地震時の市街地大火の再現計算。 <p>2 年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関東地震時市街地大火の再現計算結果に基づく各種市街地火災シミュレーションモデルの特性理解。 <p>3 年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種市街地火災シミュレーションモデルによる近年の市街地火災の再現計算の実施と防火対策・消防活動等の改善策の検討 <p>4 年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 首都直下地震を想定した東京の市街地火災シミュレーションの実施と防火対策・消防活動等のあり方の検討。 ・ PD/研究協議会の資料作成を通じた 4 年度までの成果のまとめ。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：加藤孝明(東京大学) 幹事：梅本通孝(筑波大学)， 廣井悠(東京大学)， 岩見達也(国土技術政策総合研究所) 委員：糸井川栄一(筑波大学)， 市古太郎(東京都立大学)， 江田敏男(建築ピボット)， 大佛俊泰(東京工業大学)， 坂井遼(マヌ都市建築研究所)， 佐々木克憲(応用地質)， 関澤愛(東京理科大学)， 竹谷修一(建築研究所)， 西田幸夫(ジオテクチャーフォーラム)， 西野智研(京都大学)， 吉川仁(防災アンド都市づくり計画室)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2023 年度予算	160,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	

大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各種市街地火災シミュレーションモデルの性能妥当性の比較評価作業を進めた。 2. 関東地震時の市街地大火の再現計算の比較対象とすべく各種延焼動態図の都延焼等時線・火流線をデジタル化し原図との重ね合わせを実現した。 3. 国土交通省，東京都，東京大学がそれぞれ主催の関東大震災 100 周年関連の各シンポジウムにおいて研究成果の発表を行った。 4. 関東大震災 100 周年関連で NHK 「持論公論」，「首都圏情報ネタドリ！」の取材対応と解説または解説監修を行った。
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 特になし